

平成26年度  
事業報告書

公益社団法人 全国大学保健管理協会

# 事業報告書 目次

I	事業の概要	
1	保健管理研究集会事業	
1)	全国研究集会開催事業	2
2)	地方部会研究集会開催事業	3
2	保健管理業務情報事業	
1)	機関誌発行事業	7
2)	情報活用・交換事業	7
II	処務の概要	
1	役員等に関する事項	8
2	職員に関する事項	10
3	会議に関する事項	10
4	会員の異動状況	11
III	事業報告に係る附属明細書	12
IV	財務諸表等	12

# I 事業の概要

## 1 保健管理研究集会事業

### 1) 全国研究集会開催事業

全国大学保健管理研究集会は、全国の国・公・私立大学における保健管理の研究者及び実務担当者等が一堂に会し、各大学において取り組んでいる学生・教職員の保健管理に関する種々の課題について、その調査・研究成果を発表・討論すると共に、日常業務に関連した領域の識者から専門事項について教えを受け、感染症やメンタルヘルスなどの時宜を得た講演を受講し、シンポジウムにおいて議論に参加することにより、参加者の専門知識の修得及び技術の向上を図り、大学における学生・教職員等の保健管理の一層の充実、公衆衛生の向上並びに学術研究の発展に寄与することを目的として開催している。

平成26年度の第52回全国大学保健管理研究集会は、平成26年9月3日、4日の両日、文部科学省後援、当番校の慶應義塾大学との共催により、東京都「慶應義塾大学三田キャンパス」において開催した。今回の研究集会は、「社会の構造変化に対応する保健管理をめざして」を共通テーマに、特別講演の開催など充実した内容の研究集会となった。

その概要は、以下のとおりである。

日程等	テーマ・講演題目等	参加者
平成 26.9.3～4 慶應義塾大学三田 キャンパス	<b>共通テーマ</b> <b>「社会の構造変化に対応する保健管理をめざして」</b> <b>特別講演</b> 「長寿国日本の課題—健康寿命延伸に向けて」 （慶應義塾常任理事 戸山芳昭） <b>招聘講演</b> 「世界の青少年の健康とグローバルヘルスの課題」 （世界保健機構（WHO）事務局長補 中谷比呂樹） <b>シンポジウム</b> テーマ：社会の構造変化とメンタルヘルス—青少年の心身の健康を守るために— 1 「発達障害と社会的話題」 2 「『現代型うつ病』をめぐる誤解と混乱を斬る」 3 「グローバル化と留学生のメンタルヘルス」 <b>教育講演</b> 「大気汚染等の大気環境の現状と見通し」、「大学生の受診・相談からみた性感染症予防・早期対応の課題」、「保健管理におけるIT化—現在と未来—」、「海外留学予定者へのオリエンテーション」 <b>時事講演</b> 「『国境なき医師団』海外医療援助活動に参加して」 <b>一般研究発表</b> 「健康診断1・2・3・4」、「健康教育・保健指導1・2・3・4」、「感染症・感染症対策1・2・3」等テーマに157件を研究発表	約938名

## 2) 地方部会研究集会開催事業

当協会では、北海道、東北、関東甲信越、東海北陸、近畿、中国四国及び九州の各地域に地方部会を設け、当該地域の大学の保健管理施設に勤務する医師、研究者や医療担当者等が日頃から取り組んでいる保健管理に関する課題等について、その成果を発表・討論するほか、地域の特性に応じたテーマ或いは職種毎の研究会・研修会を開催して保健管理に関する研究の進展や技術の向上等を目的とした地方部会研究集会を開催している。

平成26年度は、以下のとおり7地方部会のすべてにおいて研究集会、研究会や保健師・看護師分科会等の研究・研修会を開催し、研究集会・研究会等には約1,000校1,700名の参加者があった。

### ○地方部会研究集会

地方部会	日 程	当番校等	テーマ・講演題目等	参加者
北海道	平成 26.8.21～22	北海道教育大学 ホテル札幌 ガーデンパレス	<b>講演等</b> 「被害者のこころに寄り添うということ」、「学生諸君が顎関節症で悩まないために」、「性同一性障害の基礎」等5講演及び「本学における麻疹対策の継続」「学生とソーシャルネットワークサービス」等5演題の研究発表 <b>事例検討会</b>	38校 77名
東 北	平成 26.7.17～18	秋田大学 秋田キャッスル ホテル	<b>特別講演</b> 「ストレスと慢性疲労」 <b>教育講演</b> 「がんの予防について」、「最新の糖尿病の診断と治療」、「ファーストエイドー切り傷から心停止まで」 <b>特別企画</b> 「大学・「方言」と「国際」化」 <b>研究発表</b> 「大学内火災発生で試された危機管理能力と火災後の建物内環境による健康障害について」、「クラウドコンピューティングを用いた体重計の使用経験」等6演題	41校 74名
関 東 甲信越	平成 26.8.28～29	東京学芸大学 小金井市民 交流センター	<b>部会長講演</b> 「言葉の聞き分けー乳児の脳に習いたいー」 <b>教育講演</b> 「再生医療の現状と未来」等3講演 <b>シンポジウム1</b> テーマ「学生支援はどうあるべきか」 ①発達障害、②大学生の自殺とその予防、 ③大学における障害学生に対する修学支援の現状と課題、④学生生活で注意すべき感染症とその対策	162校 395名

関東 甲信越			<b>シンポジウム 2</b> テーマ「大学生の健康診断のあり方」 ①学生定期健康診断の法定項目について、②健診時のメンタルヘルスチェックのあり方、③検診時のフジカルヘルスチェックのポイント等4題	
東海 北陸	平成 26.7.24～25	三重大学 ホテルグリーン パーク津	<b>パネルディスカッション</b> テーマ「肥満に関する疾患とその管理」 「大学生の肥満の実態－若年成人における肥満の病態を中心に－」、「大学生に対する生活改善指導－肥満大学生の病態と介入指導の経験を中心に－」等 テーマ「キャンパスにおける自殺予防と啓発活動」 「精神保健の観点から予防の総論」、「大学生の悲しみ、大学生と自殺念慮」等 テーマ「障がい学生支援の現状と未来」 「三重大学における障がい学生への修学支援」、「肢体不自由と病弱学生への支援－筋ジストロフィー学生への支援経験－」等	65校 116名
近畿	平成 26.7.31	京都大学 おおばくプラザ	<b>講演 1</b> 「リスクに向き合う」 <b>講演 2</b> 「いざという時は大学でも“スイッチ入れて CSCATT” 災害医療のベーシックコンセプト」及び演習	79校 116名
中国 四国	平成 26.8.27～29	島根大学 くにびきメッセ	<b>特別講演</b> 「脳卒中と脳ドック」 <b>教育講演</b> 「アトピー性皮膚炎とアレルギーマーチ」、「シリコンバレーからシルバーバレーでの43年の歩み」、「人は何で死に、どのようにして生きてきたのか－日露戦後の福島県で「行き倒れ」た女性の事例から－」 <b>一般研究発表</b> 「喫煙アンケートによる教育効果について－」、「学生との連絡手段としてのメールについての一考察」「カルト問題に関する予防啓発の教育効果についての一考察」等24演題	38校 97名

九州	平成 26. 8. 21～22	九州工業大学	<b>特別講演</b> 「宇宙旅行は夢じゃない」、「ボク学習障害と生きてます。」 <b>講演</b> 「コミュニケーションに苦手さを持つ学生の支援」、「九州工業大学における労働安全衛生体制の構築～嘱託産業医の立場から～9年間の軌跡」 <b>一般研究発表</b> 「キャンパス内禁煙による大学生喫煙率の経年変化」他10演題	71校 143名
----	--------------------	--------	---	-------------

○保健・看護分会等の研究集会・研究会

地方部会	日程	当番校等	テーマ・講演題目等	参加者
北海道	平成 26. 8. 22  平成 26. 8. 21	北海道教育大学  〃	<b>講演</b> 「癒されるためにできること～ヨガ哲学の智慧に学ぶ～」 <b>分科会情報交換会</b> <b>研究班発表</b> 「感染症対策の現状調査」	40名
東北	平成 26. 7. 17	秋田大学 キャッスルホテル	<b>情報交換（講演）</b> 「発達障害が疑われる大学生の臨床の実態」	41校 53名
関東 甲信越	平成 26. 8. 29	東京学芸大学 小金井市民 交流センター	<b>講演</b> テーマ「実践に役立つ健康教育」 「タバコの真実を知り空気のバリアフリー社会へ」、「健康な食事の実践力を育てるために」等4演題	
東海 北陸	平成 26. 7. 24	三重大学 ホテルグリーンパーク津	<b>シンポジウム</b> テーマ「こころとからだの健康支援－規模の異なる大学等の取り組みから学－」 「学内の相談体制と学内連携について－こころと体の健康調査を実施して－」「健康診断結果からみた大学生のこころとからだの健康について－UPI 調査より－」、「健康診断の事後指導－校医と実施する健康診断－」等	58校 73名

東海 北陸	平成 26. 8. 27 静岡地区研究会 第1回	東海大学	講演 「発達障害が疑われる学生に対する対応について」	13校 22名
	平成 26. 11. 21 北陸地区研究会	小松短期大学	講演 「寄り添う心を伝えるために」 「ヘレンケラーと日本型社会的包摂のパラドックス」 情報交換等	20校 25名
	平成 26. 11. 28 東海地区研究会	岐阜大学	講演 「大学生に多いメンタルの問題」 「岐阜大学保健管理センターでの取り組み－ストレス対処法としてのヨガ－」	31校 39名
	平成 27. 1. 6 静岡地区研究会 第2回	静岡県立大学	講演 「今やるべき感染症対策とは－日常・輸入感染からのワクチンの重要性まで－」	10校 20名
近畿	平成 26. 9. 25	京都大学	講演 「京都大学における障害学生支援」、「メンタルヘルス問題を抱えた学生とのつきあい方のコツ：リファーマの仕方を中心に」、「就活：この憂鬱なもの」、「予防の医学」	76校 100名
	平成 26. 12. 9 阪奈和地区	大阪医科大学	講演 「大学生の皮膚トラブルとその対応」 情報交換	25校 40名
	平成 26. 12. 10 京滋地区	京都橘大学	講演 「学校現場における災害救護について」 グループワーク テーマ「学生定期健康診断について」	23校 30名
	平成 26. 12. 10 兵庫地区	甲子園大学	講演 「セカンドステージへのソフトランディング」、「生きたビフィズス菌を腸に届けるカプセルとその摂取効果」	27校 32名
中国 四国	平成 26. 8. 27	島根大学	講演 「看護師のためのストレスマネジメント対策－自身と信用につながる「自己表現力」のヒント」 グループ討議	36校 51名
九州	平成 26. 8. 20	九州工業大学	セミナー 「大学を敷地内禁煙とし、学生に喫煙を開始させないことの意義」、「医療系大学生の最近のメンタルヘルスの現状」等	69校 113名

## 2 保健管理業務情報事業

### 1) 機関誌発行事業

大学における保健管理に関する調査研究活動の一環として、学術論文集を機関誌『CAMPUS HEALTH』として会員及び関係方面に配付するとともに、希望する研究者等には無償で配付している。

本機関誌『CAMPUS HEALTH』は、特集記事、推薦論文、投稿論文、特別寄稿記事、当協会彙報から構成する研究論文集と、全国大学保健管理研究集会報告集を年1回発行している。

平成26年度は、『CAMPUS HEALTH51(2)』（研究論文集）を1,700部発行した。同機関誌には、特集「大学における健康教育」をテーマに「安全衛生教育の概要とその推進－保健管理施設が果たす役割についての考察－」、「保健管理施設の総合大学の教育における役割」、「保健管理施設の理工系大学の教育における役割」など13論文、全国大学保健管理研究集会優秀演題として「B型肝炎ワクチン基礎接種不反応者に対する本邦の従来法による追加接種の転帰の検討」、「過去6年間における麻疹・風疹・水痘・ムンプス抗体価、ワクチン接種率についての検討」など10論文並びに一般投稿論文として「大分大学学生のインフルエンザワクチンに関する基礎知識－事前説明や学内啓発活動の必要性」など16論文を掲載している。

また、全国大学保健管理研究集会報告集『CAMPUS HEALTH52(1)』は1,500部発行した。同報告集には、『社会の構造変化に対応する保健管理をめざして』を共通テーマに、特別講演「長寿国 日本の課題－健康寿命延伸に向けて」、招聘講演「世界の青少年の健康とグローバルヘルスの課題」、シンポジウム「発達障害と社会的話題」、「現代型うつ病をめぐる誤解と偏見を斬る」、「グローバル化と留学生のメンタルヘルス」教育講演「大気汚染等の大気環境の現状と見通し」、「大学生の受診・相談からみた性感染症予防・早期対応の課題」など4演題、時事講演「「国境なき医師団」海外医療援助活動に参加して」並びに一般研究発表157論文を掲載した。

保健管理協会創立50周年を記念して「創立50周年記念特集号」を、800部発行した。「創立50周年の歴史と今後の展望」と題して、名誉会員23名、現役会員11名より寄稿があり、50年間にも及ぶ活動状況や、各地方部会における現状と将来について掲載した。

### 2) 情報活用・交換事業

麻疹やインフルエンザの流行、子宮頸がんワクチンの認可及び行政上の接種支援措置の実施など大学における保健管理に関する事案について、大学として時宜を得た施策が求められるが、個々の大学の保健管理施設だけでは対応が難しい。

そこで、当協会では大学の保健管理に関する各種の情報や資料の収集を行い、各大学が合理的で適切な判断や対応ができるように、これら収集した情報や資料を提供している。

その方法は、第一には大学の保健管理に関する有用な刊行物を買って会員等は無償で配付する事業、第二にはインターネット環境を利用して感染症の発生など緊急事態への対応時の連絡や情報を任意宛に一斉配信する事業として行っている。

平成26年度は、法人の事業を円滑に行うため、当協会のホームページを充実し、研究集会などの行事予定、地方部会の活動状況、総会・理事会等の会議録、会員情報等の情報を広く提供して、情報公開に努めた。

また、外部に委託していた会員宛の一斉メール配信を、本協会独自に構築し、随時、情報を発信した。

## II. 処務の概要

### 1 役員等に関する事項(平成27年3月31日現在)

《理事》定数 15人～20人

任 期 定時総会(選任日)～2年後の定時総会日

現在数 常勤0人、非常勤18人

《監事》定数 3名以内

任 期 定時総会(選任日)～2年後の定時総会日

現在数 常勤0人、非常勤2人

《評議員》定数 50人～100人

任 期 2年

現在数 常勤0人、非常勤79人

公益社団法人全国大学保健管理協会(地方部会別)

職名	氏 名	任 期	手当	常勤・非常勤 の別	現 職	当初就任日
代表理事(近畿)	川 村 孝	平成26年6月6日～28年6月総会の日まで	なし	非常勤	京都大学環境安全保健機構健康科学センター長	平成24年4月1日
副代表理事(関東甲信越)	米 山 啓一郎	平成26年6月6日～28年6月総会の日まで	〃	〃	昭和大学保健管理センター所長	平成24年4月1日
理事(北海道)	佐々木 春喜	平成26年6月6日～28年6月総会の日まで	〃	〃	室蘭工業大学保健管理センター所長	平成25年6月14日
〃	藤 井 義博	平成26年6月6日～28年6月総会の日まで	〃	〃	藤女子大学保健センター長	平成24年4月1日
〃(東北)	立 身 政信	平成26年6月6日～28年6月総会の日まで	〃	〃	岩手大学保健管理センター長	平成24年4月1日
〃	渡 辺 厚	平成26年6月6日～28年6月総会の日まで	〃	〃	福島大学保健管理センター教授	平成24年6月21日
〃(関東甲信越)	大塚 盛男	平成26年6月6日～27年6月総会の日まで	〃	〃	筑波大学保健管理センター教授	平成24年4月1日
〃	河 邊 博史	平成26年6月6日～28年6月総会の日まで	〃	〃	慶應義塾大学保健管理センター所長	平成25年6月14日
〃	鈴木 芳樹	平成26年6月6日～28年6月総会の日まで	〃	〃	新潟大学保健管理センター所長	平成24年4月1日
〃(東海北陸)	山本 眞由美	平成26年6月6日～28年6月総会の日まで	〃	〃	岐阜大学保健管理センター長	平成24年4月1日
〃	吉 川 弘明	平成26年6月6日～28年6月総会の日まで	〃	〃	金沢大学保健管理センター教授	平成24年4月1日
〃(近畿)	久保田 稔	平成26年6月6日～28年6月総会の日まで	〃	〃	関西学院大学保健館長	平成24年4月1日
〃	馬 場 久光	平成26年6月6日～28年6月総会の日まで	〃	〃	神戸大学保健管理センター所長	平成24年4月1日
〃	守 山 敏樹	平成26年6月6日～28年6月総会の日まで	〃	〃	大阪大学保健センター教授	平成24年4月1日
〃(中国四国)	小 倉 俊郎	平成26年6月6日～28年6月総会の日まで	〃	〃	岡山大学保健管理センター長	平成25年6月14日
〃	吉 原 正治	平成26年6月6日～28年6月総会の日まで	〃	〃	広島大学保健管理センター長	平成24年4月1日
〃(九州)	佐 藤 武	平成26年6月6日～28年6月総会の日まで	〃	〃	佐賀大学保健管理センター所長	平成24年4月1日
〃	宮 田 正和	平成26年6月6日～27年6月総会の日まで	〃	〃	福岡教育大学健康科学センター教授	平成24年4月1日
監 事(近畿)	伊 東 宏	平成26年6月6日～28年6月総会の日まで	〃	〃	立命館大学保健センター所長	平成24年4月1日
〃	辻 井 啓之	平成26年6月6日～28年6月総会の日まで	〃	〃	奈良教育大学保健センター長	平成24年4月1日
評議員(北海道)	川 村 祐一郎	平成25年12月1日～27年11月30日	〃	〃	旭川医科大学保健管理センター長	平成19年12月1日
〃	家 子 正裕	平成25年4月1日～27年3月31日	〃	〃	北海道医療大学保健管理センター長	平成14年4月1日
〃	田 中 千里	平成25年12月1日～27年11月30日	〃	〃	北海学園大学医務室保健師	平成23年12月1日
〃	中 村 公英	平成25年12月1日～27年11月30日	〃	〃	帯広畜産大学保健管理センター所長	平成19年12月1日
〃	羽 賀 将衛	平成26年12月1日～28年11月30日	〃	〃	北海道教育大学保健管理センター所長	平成24年12月1日
〃	本 田 明	平成25年12月1日～27年11月30日	〃	〃	北見工業大学保健管理センター所長	平成25年12月1日
〃(東北)	青 木 慎一郎	平成26年12月1日～28年11月30日	〃	〃	岩手県立大学健康サポートセンター長	平成26年12月1日
〃	尾 股 健	平成25年12月1日～27年11月30日	〃	〃	宮城教育大学保健管理センター所長	平成12年12月1日
〃	木 内 喜孝	平成26年12月1日～28年11月30日	〃	〃	東北大学保健管理センター所長	平成24年12月1日
〃	高 梨 信吾	平成25年12月1日～27年11月30日	〃	〃	弘前大学保健管理センター所長	平成21年12月1日
〃	富 樫 整	平成26年12月1日～28年11月30日	〃	〃	山形大学保健管理センター所長	平成18年12月1日
〃	長 沼 敦子	平成25年12月1日～27年11月30日	〃	〃	岩手大学保健師	平成25年12月1日
〃	苗 村 育郎	平成26年12月1日～28年11月30日	〃	〃	秋田大学保健管理センター所長	平成22年12月1日
〃(関東甲信越)	石 井 彰	平成25年12月1日～27年11月30日	〃	〃	東京学芸大学保健管理センター所長	平成21年12月1日
〃	今 関 文夫	平成25年12月1日～27年11月30日	〃	〃	千葉大学総合安全衛生管理機構教授	平成25年12月1日
〃	上 野 光博	平成26年12月1日～28年11月30日	〃	〃	上越教育大学保健管理センター所長	平成22年12月1日
〃	川 茂 幸	平成26年12月1日～28年11月30日	〃	〃	信州大学総合健康安全センター長	平成20年12月1日
〃	守 屋 達美	平成26年12月1日～28年11月30日	〃	〃	北里大学健康管理センター教授	平成26年12月1日
〃	木 谷 誠一	平成25年12月1日～27年11月30日	〃	〃	東京海洋大学保健管理センター教授	平成19年12月1日
〃	五 味 慎太郎	平成25年12月1日～27年11月30日	〃	〃	青山学院大学保健管理センター所長	平成11年12月1日
〃	須 甲 松信	平成25年12月1日～27年11月30日	〃	〃	東京芸術大学保健管理センター長	平成17年12月1日
〃	砂 川 昌子	平成25年12月1日～27年11月30日	〃	〃	東京女子大学保健室保健師	平成25年12月1日
〃	中 野 隆史	平成26年12月1日～28年11月30日	〃	〃	獨協大学保健センター所長	平成18年12月1日
〃	早 川 東作	平成25年12月1日～27年11月30日	〃	〃	東京農工大学保健管理センター教授	平成23年12月1日
〃	肥 塚 直美	平成25年12月1日～27年11月30日	〃	〃	東京女子医科大学内科学(第二)教授	平成19年12月1日
〃	堀 正 士	平成25年12月1日～27年11月30日	〃	〃	早稲田大学保健センター所長	平成23年12月1日
〃	本 田 善一郎	平成25年12月1日～27年11月30日	〃	〃	お茶の水女子大学保健管理センター所長	平成25年12月1日
〃	宮 川 八平	平成26年12月1日～28年11月30日	〃	〃	茨城大学保健管理センター所長	平成18年12月1日
〃	宮 崎 泰成	平成26年12月1日～28年11月30日	〃	〃	東京医科歯科大学学生支援保健管理機構保健管理センター長	平成26年12月1日
〃	三 宅 仁	平成25年12月1日～27年11月30日	〃	〃	長岡技術科学大学体育・保健センター長	平成19年12月1日
〃	安 田 一郎	平成25年12月1日～27年11月30日	〃	〃	東京薬科大学薬学部教授	平成23年12月1日
〃	安 宅 勝弘	平成25年12月1日～27年11月30日	〃	〃	東京工業大学保健管理センター教授	平成25年12月1日

職名	氏名	任期	手当	常勤・非常勤 の別	現職	当初就任日
評議員（関東甲信越）	山 縣 然太郎	平成26年12月1日～28年11月30日	なし	非常勤	山梨大学医学部社会医学講座教授	平成22年12月1日
"	山 本 一 彦	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	東京大学保健・健康推進本部長	平成26年12月1日
"	吉 田 智 子	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	千葉大学総合安全衛生管理機構看護師	平成23年12月1日
"	四 倉 正 之	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	杏林大学八王子保健センター長	平成23年12月1日
"（東海北陸）	石 黒 洋	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	名古屋大学総合保健体育科学センター教授	平成22年12月1日
"	大 澤 功	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	愛知学院大学保健センター所長	平成21年12月1日
"	押 田 芳 治	平成26年4月1日～28年3月31日	"	"	名古屋大学総合保健体育科学センター長	平成24年4月1日
"	斎 藤 清 二	平成26年4月1日～28年3月31日	"	"	富山大学保健管理センター長	平成16年4月1日
"	中 野 功	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	名古屋工業大学保健センター長	平成23年12月1日
"	林 多喜王	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	北陸先端科学技術大学院大学保健管理センター長	平成20年12月1日
"	山 本 裕 之	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	静岡大学保健センター所長	平成26年12月1日
"	李 鍾 大	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	福井大学保健管理センター教授	平成18年12月1日
"（近畿）	荒 井 宏 司	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	京都工芸繊維大学保健管理センター長	平成24年12月1日
"	石 原 正	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	関西大学保健管理センター所長	平成23年12月1日
"	市 川 寛	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	同志社大学保健センター所長	平成24年12月1日
"	白 井 忠 男	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	京都産業大学保健管理センター所長	平成24年12月1日
"	金 内 雅 夫	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	畿央大学健康支援センター長	平成23年12月1日
"	西 郷 勝 康	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	姫路獨協大学健康管理室 室長	平成21年12月1日
"	坂 口 守 男	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	大阪教育大学保健センター所長	平成20年12月1日
"	佐 藤 洋	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	関西学院大学保健館教授	平成24年12月1日
"	須 賀 英 道	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	龍谷大学保健管理センター長	平成21年12月1日
"	高 橋 裕 子	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	奈良女子大学保健管理センター教授	平成15年12月1日
"	瀧 原 圭 子	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	大阪大学保健センター長	平成24年12月1日
"	西 口 直 希	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	兵庫教育大学保健管理センター長	平成25年12月1日
"	西 田 昌 司	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	神戸女学院大学ヘルスサポートセンター長	平成20年12月1日
"	寶 學 英 隆	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	奈良先端科学技術大学院大学保健管理センター所長	平成21年12月1日
"	松 田 正 文	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	神戸常盤大学保健科学部医療検査学科教授	平成26年12月1日
"	水 野 恵	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	京都女子大学健康管理センター診療所所長	平成21年12月1日
"	宮 下 和 久	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	和歌山県立医科大学健康管理センター長	平成23年12月1日
"（中国四国）	岩 崎 泰 正	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	高知大学保健管理センター所長	平成25年12月1日
"	江 副 智 子	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	島根大学保健管理センター教授	平成23年12月1日
"	奥 屋 茂	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	山口大学大学教育機構保健管理センター所長	平成26年12月1日
"	鎌 野 寛	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	香川大学保健管理センター所長	平成18年12月1日
"	楠 元 克 徳	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	愛媛大学総合健康センター長	平成25年12月1日
"	中 村 準 一	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	鳥取大学保健管理センター所長	平成17年12月1日
"	前 田 健 一	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	徳島大学保健管理・総合相談センター長	平成20年12月1日
"（九州）	一 宮 厚	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	九州大学キャンパスライフ健康支援センターセンター長	平成23年12月1日
"	落 合 秀 夫	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	九州工業大学保健センター所長	平成26年12月1日
"	岸 川 秀 樹	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	熊本大学保健センター長	平成14年12月1日
"	工 藤 欣 邦	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	大分大学保健管理センター所長	平成26年12月1日
"	調 漸	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	長崎大学保健・医療推進センター長	平成20年12月1日
"	武 田 龍一郎	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	宮崎大学安全衛生保健センター教授	平成26年12月1日
"	豊 増 功 次	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	久留米大学健康・スポーツ科学センター教授	平成19年12月1日
"	平 田 健 太 郎	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	西南女学院大学保健福祉学部福祉学科教授	平成11年12月1日
"	藤 井 康 成	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	鹿屋体育大学保健管理センター教授	平成19年12月1日
"	古 川 卓	平成25年12月1日～27年11月30日	"	"	琉球大学保健センター所長	平成25年12月1日
"	森 岡 洋 史	平成26年12月1日～28年11月30日	"	"	鹿児島大学保健管理センター特任教授	平成18年12月1日

## 2 職員に関する事項(平成27年3月31日現在)

職名	氏名	就任年月日	担当事務	備考
事務長	和田 義徳	平成25. 7. 1	事務総括	元京都大学事務長
事務員	三木 未知子	昭和54. 1. 6	事務	

## 3 会議に関する事項

### ア. 総会

開催年月日・場所	審議事項	会議の結果
開催年月日 平成26. 6. 6 開催場所 京都大学楽友会館	1. 平成25年度事業報告及び収支決算について 2. 理事及び監事の選任(再任)について (報告事項) 1. 今後の評議員会、理事会、総会の開催日程について 2. 第52回全国大学保健管理研究集会について	可決 〃 報告 〃
開催年月日 平成26. 9. 3 開催場所 慶應義塾大学三田 キャンパス	1. 平成27年度事業計画について 2. 平成27年度収支予算について 3. 名誉会員の推薦及び資格停止について 4. 第54回(平須恵28年度)全国大学保健管理研究集会当番校について (報告事項) 1. 平成27年度の総会、理事会及び評議員会の開催について 2. 第53回全国大学保健管理研究集会について	可決 〃 〃 〃 報告 〃

### イ. 理事会

開催年月日・場所	審議事項	会議の結果
開催年月日 平成26. 5. 8 開催場所 京都大学東京オフィス	1. 平成25年度事業報告及び収支決算について 2. 会員の入会及び退会について (報告事項) 1. 全国大学保健管理研究集会及び総会等の予定について	可決 〃 〃 報告
開催年月日 平成26. 9. 2 開催場所 慶應義塾大学三田 キャンパス	1. 平成27年度事業計画について 2. 平成27年度収支予算について 3. 名誉会員の推薦及び資格停止について 4. 公益社団法人全国大学保健管理協会名誉会員の推薦等に関する規程の一部改正について 5. 役員就任及び学術発表における利益相反の管理について 6. 第54回(平成28年度)全国大学保健管理研究集会当番校について 7. 評議員の推薦について 8. 会員の入会及び退会について (報告事項) 1. 副代表理事の指名について 2. 平成27年度の総会、理事会及び評議員会の開催予定について	可決 〃 〃 継続審議 〃 可決 〃 〃 報告 〃

ウ. 評議員会

開催年月日・ 場所	審 議 事 項	会議の結果
開催年月日 平成26. 9. 2 開催場所 慶應義塾大学三田 キャンパス	1. 平成27年度事業計画について 2. 平成27年度収支予算について 3. 名誉会員の推薦及び資格停止について 4. 公益社団法人全国大学保健管理協会名誉会員の推薦等に関する規程の一部開催について 5. 役員就任及び学術発表における利益相反の管理について 6. 第54回(平成28年度)全国大学保健管理研究集会当番校について 7. 評議員の推薦について 8. 会員の入会及び退会について (報告事項) 1. 代表理事の選定について 2. 平成27年度の総会、理事会及び評議員会の開催予定について 3. 第53回全国大学保健管理研究集会について	了 承 " " " " 継 続 了 承 " " 報 告 " "

4 会員の異動状況

区 分	前年度末	増 減	平成27. 3. 31 現 在	内 訳		
				国 立	公 立	私 立
第一種会員	488	1 5 △9	502	85	49	368
(区分) A	128	5 △3	133	5	23	105
B	170	8 △1	181	22	19	140
C	60	1 △4	57	12	3	42
D	79	1	81	29	4	48
E	51	△1	50	17	0	33
第二種会員	154	1 9 △11	146	(第一種会員) (区 分 ) (学 生 数 )		
名誉会員	60	2 △3	63	A	1,000 人以下	
賛助会員	16	5	21	B	1,001 ~ 3,000 人	
				C	3,001 ~ 5,000 人	
				D	5,001 ~ 10,000 人	
				E	10,001 人以上	

### Ⅲ 事業報告に係る附属明細書

平成26年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので、作成しない。

平成27年4月

公益社団法人全国大学保健管理協会

### Ⅳ 財務諸表等

# 貸 借 対 照 表

平成27年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	70,798	35,999	34,799
普通預金	12,924,880	9,122,883	3,801,997
定期預金	8,981,109	12,288,019	△ 3,306,910
流動資産合計	21,976,787	21,446,901	529,886
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
保健事業安定化基金資産			
定期預金	0	0	0
管理会計安定化資産			
定期預金	6,095,000	6,095,000	0
退職給付引当資産			
定期預金	4,557,375	4,219,515	337,860
特定資産合計	10,652,375	10,314,515	337,860
固定資産合計	10,652,375	10,314,515	337,860
資産合計	32,629,162	31,761,416	867,746
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
預り金	43,936	52,845	△ 8,909
流動負債合計	43,936	52,845	△ 8,909
2. 固定負債			
退職給付引当金	4,557,375	4,219,515	337,860
固定負債合計	4,557,375	4,219,515	337,860
負債合計	4,601,311	4,272,360	328,951
III 正味財産の部			
一般正味財産	28,027,851	27,489,056	538,795
(うち基本財産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	(6,095,000)	( 6,095,000)	( 0)
正味財産合計	28,027,851	27,489,056	538,795
負債及び正味財産合計	32,629,162	31,761,416	867,746

# 貸借対照表内訳表

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目名	公益事業										法人計 (管理費)	合計			
	公益1 (保健管理研究会事業)					公益2 (保健管理情報活用・交換事業)									
	全国研究会		地方研究会		計	機関誌発行		情報活用		共通			計	共通	
現金	0	22,963	0	22,963	0	0	0	0	0	0	0	0	22,963	47,835	70,798
普通預金	0	6,536,643	0	6,536,643	118,912	643,099	0	643,099	0	762,011	0	0	7,298,654	5,626,226	12,924,880
定期預金	0	481,109	0	481,109	0	0	0	0	0	0	0	0	481,109	8,500,000	8,981,109
現預金計	0	7,040,715	0	7,040,715	118,912	643,099	0	643,099	0	762,011	0	0	7,802,726	14,174,061	21,976,787
当座資産合計	0	7,040,715	0	7,040,715	118,912	643,099	0	643,099	0	762,011	0	0	7,802,726	14,174,061	21,976,787
流動資産合計	0	7,040,715	0	7,040,715	118,912	643,099	0	643,099	0	762,011	0	0	7,802,726	14,174,061	21,976,787
基本財産計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付引当資産(特)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,557,375	4,557,375
管理会計安定化資産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,095,000	6,095,000
特定資産計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,652,375	10,652,375
その他固定資産計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,652,375	10,652,375
資産の部合計	0	7,040,715	0	7,040,715	118,912	643,099	0	643,099	0	762,011	0	0	7,802,726	24,826,436	32,629,162
預り金	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	43,935	43,936
流動負債合計	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	43,935	43,936
退職給付引当金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,557,375	4,557,375
固定負債合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,557,375	4,557,375
負債の部合計	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4,601,310	4,601,311
指定正味財産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産	0	7,040,714	0	7,040,714	118,912	643,099	0	643,099	0	762,011	0	0	7,802,725	20,225,126	28,027,851
うち特定資産への充当額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,095,000	6,095,000
正味財産の部合計	0	7,040,714	0	7,040,714	118,912	643,099	0	643,099	0	762,011	0	0	7,802,725	20,225,126	28,027,851
負債及び正味財産合計	0	7,040,714	0	7,040,714	118,912	643,099	0	643,099	0	762,011	0	0	7,802,725	20,225,126	32,629,162

# 正味財産増減計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
1) 基本財産運用益			
基本財産受取利息	0	0	0
基本財産運用益計	0	0	0
2) 特定資産運用益			
保健事業安定化基金資産受取利息	0	0	0
管理会計安定化資産受取利息	1,523	1,523	0
退職給付引当資産受取利息	850	859	△ 9
特定資産運用益計	2,373	2,382	△ 9
3) 受取会費			
受取正会員(第1種)会費	28,070,000	27,980,000	90,000
受取正会員(第2種)会費	408,000	414,000	△ 6,000
受取賛助会員会費	530,000	570,000	△ 40,000
受取会費計	29,008,000	28,964,000	44,000
4) 事業収益			
全国研究集会開催事業収益	5,048,600	5,028,000	20,600
地方部会研究集会開催事業収益	2,939,500	2,699,000	240,500
事業収益計	7,988,100	7,727,000	261,100
5) 雑収益			
受取利息	5,362	10,152	△ 4,790
雑収益	13,392	13,440	△ 48
雑収益計	18,754	23,592	△ 4,838
<b>経常収益計</b>	37,017,227	36,716,974	300,253
<b>(2) 経常費用</b>			
1) 事業費			
人件費			
給料手当・通勤手当	3,479,310	3,577,428	△ 98,118
賞与	1,128,342	1,036,320	92,022
退職給付費用	230,265	230,265	0
福利厚生費	734,836	759,860	△ 25,024
臨時雇賃金	273,300	497,700	△ 224,400
人件費計	5,846,053	6,101,573	△ 255,520
その他事業費			
旅費交通費	1,478,176	2,632,887	△ 1,154,711
通信運搬費	1,839,705	2,750,309	△ 910,604
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	304,807	121,422	183,385
印刷製本費	9,734,073	8,098,216	1,635,857
賃借料	3,477,733	5,741,752	△ 2,264,019
諸謝金	1,878,108	1,748,286	129,822
委託費	4,824,847	4,319,129	505,718
会議費	652,826	875,684	△ 222,858
雑費	562,214	455,349	106,865
その他事業費計	24,752,489	26,743,034	△ 1,990,545
<b>事業費計</b>	30,598,542	32,844,607	△ 2,246,065
2) 管理費			
人件費			
給料手当・通勤手当	1,592,570	1,637,480	△ 44,910
賞与	516,472	474,350	42,122
退職給付費用	107,595	107,595	0

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
福利厚生費	336,353	347,808	△ 11,455
人件費計	2,552,990	2,567,233	△ 14,243
その他管理費			
旅費交通費	925,640	623,330	302,310
通信運搬費	405,776	429,742	△ 23,966
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	91,134	102,126	△ 10,992
印刷製本費	721,350	529,710	191,640
光熱水料費	46,712	44,849	1,863
賃借料	276,023	231,870	44,153
会議費	41,540	69,210	△ 27,670
雑費	818,725	899,087	△ 80,362
その他管理費計	3,326,900	2,929,924	396,976
管理費計	5,879,890	5,497,157	382,733
経常費用計	36,478,432	38,341,764	△ 1,863,332
当期経常増減額	538,795	△ 1,624,790	2,163,585
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	538,795	△ 1,624,790	2,163,585
一般正味財産期首残高	27,489,056	29,113,846	△ 1,624,790
一般正味財産期末残高	28,027,851	27,489,056	538,795
Ⅱ 正味財産期末残高	28,027,851	27,489,056	538,795

# 正味財産増減計算書内訳表

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業										法人会計 (管理費)	合 計 (A)	前年度決算 (B)	差 異 (A)-(B)	当年度 予 算 (C)	執行率 (A/C)	
	公益1(保健管理研究会事業)		公益2(保健管理業務情報事業)		共 通	公 益 計	共 計		共 通	公 益 計							
	全国研究会 地方研究会	共 通	機関誌発行	情報活用			共 通	計									
<b>I 一般正味財産増減の部</b>																	
<b>1. 経常増減の部</b>																	
<b>(1) 経常収益</b>																	
1) 基本財産運用益																	
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
基本財産運用益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
1) 特定資産運用益																	
保健事業安定化基金資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
管理会計安定化資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	76.15%
退職給付引当資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	85.00%
特定資産運用益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	79.10%
2) 受取会費																	
受取正会員(第1種)会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	101.70%
受取正会員(第2種)会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	102.00%
受取賛助会員会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	106.00%
受取会費計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	101.78%
3) 事業収益																	
全国研究会開催事業収益	5,048,600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	126.22%
地方部会研究会開催事業収益	0	2,939,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	108.87%
事業収益計	5,048,600	2,939,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	119.23%
4) 雑収益																	
受取利息	757	1,531	0	2,288	260	91	0	0	351	0	2,639	2,723	5,362	10,152	△ 4,790	10,000	53.62%
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	121.75%
雑収益計	757	1,531	0	2,288	260	91	0	0	351	0	2,639	2,723	5,362	10,152	△ 4,790	10,000	53.62%
<b>経常収益計</b>	5,049,357	2,941,031	0	7,990,388	13,652	91	0	0	13,743	0	16,031	2,723	18,754	23,592	△ 4,838	21,000	89.30%
<b>(2) 経常費用</b>																	
1) 事業費																	
人件費																	
給料手当・通勤手当	0	0	2,064,255	2,064,255	0	0	0	0	1,415,055	1,415,055	0	0	3,479,310	3,577,428	△ 98,118	3,550,000	98.01%
賞与	0	0	669,439	669,439	0	0	0	0	458,903	458,903	0	0	1,128,342	1,036,320	92,022	1,110,000	101.65%
退職給付費用	0	0	145,221	145,221	0	0	0	0	85,044	85,044	0	0	230,265	230,265	0	230,208	100.02%
福利厚生費	0	0	435,974	435,974	0	0	0	0	298,862	298,862	0	0	734,836	759,860	△ 25,024	744,000	98.77%
臨時雇賃金	0	273,300	0	273,300	0	0	0	0	0	0	0	0	273,300	497,700	△ 224,400	1,257,000	21.74%
人件費計	0	273,300	3,314,889	3,588,189	0	0	0	0	2,257,864	2,257,864	0	0	5,846,053	6,101,573	△ 255,520	6,891,208	84.83%
旅費交通費	302,746	867,620	0	1,170,366	201,150	106,660	0	0	307,810	0	1,478,176	0	1,478,176	2,632,887	△ 1,154,711	2,585,000	57.18%
通信運搬費	622,042	265,716	0	887,758	844,697	107,250	0	0	951,947	0	1,839,705	0	1,839,705	2,750,309	△ 910,604	2,104,000	87.44%



## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

引当金等の計上基準

・退職金給付引当金

職員に対する退職給付の支給に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額を計上している。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	0	0	0	0
特定資産				
保健事業安定化基金資産				
定期預金	0	0	0	0
管理会計安定化資産				
定期預金	6,095,000	0	0	6,095,000
退職給付引当資産				
定期預金	4,219,515	337,860	0	4,557,375
小 計	10,314,515	337,860	0	10,652,375
合 計	10,314,515	337,860	0	10,652,375

### 3. 特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち、指定正味財産 からの充当額)	(うち、一般正味財産 からの充当額)	(うち、負債に対応す る額)
特定資産				
管理会計安定化資産				
定期預金	6,095,000	( 0)	( 6,095,000)	( 0)
退職給付引当資産				
定期預金	4,557,375	( 0)	( 0)	( 4,557,375)
合 計	10,652,375	( 0)	( 6,095,000)	( 4,557,375)

## 附 属 明 細 書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産		0	0	0	0
	基本財産計	0	0	0	0
特定資産	保健事業安定化基金資産	0	0	0	0
	管理会計安定化資産				
	定期預金				
	(三菱東京UFJ銀行聖護院支店)	6,095,000	0	0	6,095,000
	退職給付引当資産				
定期預金					
(三菱東京UFJ銀行聖護院支店)	4,219,515	337,860	0	4,557,375	
	特定資産計	10,314,515	337,860	0	10,652,375

### 2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	4,219,515	337,860	0	0	4,557,375

# 財 産 目 録

平成27年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	47,835	
		〃	九州地方部会研究集会、運転資金として	22,963	
	普通預金	三菱東京UFJ銀行聖護院支店	運転資金として	5,501,918	
		〃 (機関紙発行事業用)	〃	118,912	
		〃 (情報活用・交換事業用)	〃	643,099	
		三井住友信託銀行京都支店	〃	124,308	
		北洋銀行北七条支店	北海道地方部会、運転資金として	266,705	
		北洋銀行あいの里支店	北海道地方部会保健師看護師分科会、運転資金として	275,697	
		みちのく銀行上土手町支店	東北地方部会、運転資金として	1,122,025	
		〃	〃	178,245	
		三菱東京UFJ銀行東京女子医大出張所	関東甲信越地方部会、運転資金として	952,662	
		北陸銀行小立野支店	東海北陸地方部会、運転資金として	135,694	
		三井住友銀行豊橋支店	東海北陸地方部会研究集会、運転資金として	492,476	
		ゆうちょ銀行12170-97021991	東海北陸地方部会保健管理担当職、運転資金として	218,526	
		三菱東京UFJ銀行聖護院支店	近畿地方部会、運転資金として	1,079,440	
		広島銀行西条南支店	中国四国地方部会、運転資金として	1,552,875	
		鹿児島興業信用組合古江支店	九州地方部会、運転資金として	70,210	
		ゆうちょ銀行17470-32074871	九州地方部会保健看護分科会、運転資金として	192,088	
		定期預金	三井住友信託銀行京都支店	運転資金として	8,500,000
			ゆうちょ銀行12170-97021991-01~05	東海北陸地方部会保健管理担当職、運転資金として	180,000
ゆうちょ銀行17470-32074871-3~4	九州地方部会保健看護分科会、運転資金として		301,109		
流動資産合計			21,976,787		
(固定資産)	特定資産	管理会計 安定化資産	定期預金 三菱東京UFJ銀行聖護院支店	法人管理の用に供する資産であり、運用益を管理目的の財源として使用している。	6,095,000
		退職給付 引当資産	定期預金 三菱東京UFJ銀行聖護院支店		
固定資産合計			10,652,375		
資産合計			32,629,162		
(流動負債)	預り金	職員に対するもの	源泉所得税	41,920	
		〃	介護保険料	2,015	
		関東甲信越地方部会	仮受金	1	
流動負債合計			43,936		
(固定負債)	退職給付 引当金	職員に対するもの	職員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	4,557,375	
固定負債合計			4,557,375		
負債合計			4,601,311		
正味財産			28,027,851		

平成27年4月27日

公益社団法人全国大学保健管理協会  
代表理事 川村 孝 殿

公益社団法人全国大学保健管理協会

監事 伊東 宏 

監事 辻井 啓之 

## 監査報告書

私たち監事は、平成26年4月1日から平成27年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、総会及び理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

### 2. 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を適正に示しているものと認めます。